

このページは、校長より本校職員に向けた内容となっています。
職員会で職員と共有している内容となります。

職員会議資料(上田市立長小学校) 校長室から③抜粋

令和6年6月12日

西澤直記

一 子どもの姿から



☆てるてる坊主で自己発揮しお願いする子どもの思い
☆高学年らしい…休み時間に校庭を整備している姿

☆足の上を転がすようにしてやる気を促す12年(地域一体大玉送り)

☆自己発揮したオリジナルTシャツでいきいきとおどる3・4年



☆フラッグを活用して表現力を上げ自己発揮を促す
5・6年組体操



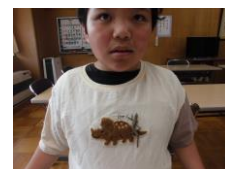
☆「先生真ん中で！」
みんなと一緒にパチリ！
全学級
☆体全体で精一杯に体を



くねらせておどる12年生の自己発揮
☆真剣に戦う自己発揮
…負けても潔く。56年騎馬戦



☆「見てみて！」と校長室に来てくれた児童
カナヘビを通して自己発揮する子ども達。
服につけてペットのように持ち歩いている。



☆墨絵に挑戦し自己発揮した6年生

☆運動会の朝、出勤時刻より早く校庭に出て、雑巾で水を吸い取り水たまりをなくして整備してくれたPTA役員と先生方のマンパワーが、大変有効に働いた自己発揮でした。「子どもたちのために」と思う長小職員の思いを感じました。自然に話しながらも絞り方が上手になってきましたね。2

時間も外で整備したおかげで、子ども達や保護者にも支え合っている様子が伝わって長小が一つになった温か

い運動会になりました。また、保護者の感想が素晴らしいです。長分団のスポンジ（関係者のアドバイスによる）がボロボロになるほど吸い取って使わせていただきました。お礼に新しく買い、返却し、学校にも常備していきます。長小職員とPTA役員のチームワークの良さが光った一日でした。感謝です。

二 連絡

（１）非違行為根絶を 「長小から非違行為を絶対に出さない」 自分事として考える

★このまま継続し、今年も、長小の職員は明るく支え合いながらチームとして動けるベストメンバーであり続けたい。

（２）落雷事故を受けて（雷の季節になります）

※先週の雷…下校時、菅平小でも傍陽小でも一時待機したそうです。対応ありがとうございました。

令和6年4月3日午後2時半頃：落雷により18名が病院へ搬送、うち1名が意識不明の重体：サッカー部員が練習試合等の活動中に落雷に遭い、病院に搬送された。

<活動の中断と避難開始の判断>

- 「雷注意報」発令の有無にかかわらず、雷光や雷鳴があったり、雷雲が近づく様子があったりする場合は、直ちに活動を中断する。
- 雷鳴が遠くかすかに聞こえる場合も、落雷の危険性があるので、ためらうことなく活動を中断する。
- 「雷ナウキャスト(気象庁HP 提供)」を活用し、中断の判断に用いる。
 - ・雷の激しさや雷の可能性を1km 格子単位で解析し、その1時間後(10分～60分先)までの予測が行われ、10分毎に更新し提供されている。
 - ・雷の解析は、雷監視システムによる雷放電の検知及びレーダー観測などを基にして活動度1～4で表される。
- 「活動度1」の時：天候の変化を警戒するとともに、活動の中断を検討する。(雷は発生していないが今後可能性がある段階)
- 「活動度2以上」の時：ためらうことなく活動を中断する。(雷鳴が聞こえる 雷光が見える 落雷の可能性が高い段階)登下校時・体育プール・休み時間校庭・体育校庭・根子岳登山などこれから雷と遭遇する機会は増えてきます。鳴ったら避難が基本です。

（３）熱中症対策

今年の夏は全国的に気温が高い(参考4)と予想されており、児童生徒等の健康被害を防ぐため、教職員や部活動の指導者等で共通認識を図りながら、それほど気温の高くない(25～30℃)時期から適切な措置を講ずることや、活動の場所や種類にかかわらず暑さ指数(WBGT(湿球黒球温度):Wet Bulb Globe Temperature)に基づいて活動実施を判断すること、熱中症事故防止に関して児童生徒等へ適切に指導を行うこと等が必要です。

（４）北海道札幌市での個人情報流出。(児童の個人情報…成績・テスト・個別の指導計画・支援会議内容・週案簿)

（５）電動キックボードでの事故には十分気をつけましょう。詳細は別紙。

三 その他

（１）市内の小中学校で人材不足発生中。教員免許を持っていてすぐに働ける方の情報をください。PTA総会・CS運営委員会・学校だより等で発信中。

（２）先輩の言葉から！

「人は人であることを 人から学び 人になっていく」

子どもも子どもから学び 成長していく。教員も教員と関わり合って教員になっていくと思いました。

出会いと経験が、人を成長させます。本校の子ども達と職員全員が、最高のメンバーで宝物となっています。